



＝ 日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2019.12.12 No.356

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

杉並区議会第四回定例会閉会 商店会補助金不正問題

真相解明は果たされず 区の問題回避は問題

■児童館廃止等に関する議案と補正予算への各会派の賛否

会派	自民	公明	共産	立民	平和	無維	共生	杉わ	正理	杉耕	無	美杉	革新
4館廃止議案(71号)	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×
1館廃止議案(72号)	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
補正予算(74号)	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×

区議会第4回定例会が閉会しました。今定例会では児童館5館の廃止（裏面に詳細）や西荻窪地域の商店会補助金不正受給問題への最終対応方針に関わる補正予算等、重大議案が審査されました。

杉並区の責任は明らかか…

行政の自浄作用が問われる

補助金不正問題は、領収書偽造については商店会の責任が全面的に問われるものです。

一方、協賛金未計上について、区は法的責任を認めず、都補助分全額を商店街に求めています。真相解明を果たさないまま（下記の問題等が次々と明らかになっていく）結論を出したことは重大な問題です。

党区議団は議会のチェック機能を果たす立場から、都や区への資料開示請求や関係者から聞き取り調査を行ない、知り得た情報や資料を区に提供し、公正な検証を求め続けてきました。

しかし、区は党区議団が指摘してきた点に、十分な解明を行なわないまま決定を出しました。

杉並区の責任が問われる事実 次々と明らかに

■5年に亘り、不正を正さなかった

区はH26年に協賛金未計上で都から是正指導を受けながら、翌年以降も未計上の実績報告を都に出し続けていた。補助金申請にあたり、区は商店会から提出された報告が適正か否かを確認することが求められるが、担当職員も決裁した幹部も一度も商店会関係者に協賛金の取り扱いについて問い合わせをしていなかった。都・区の要綱では現地確認や申請内容の審査が定められており、区の対応は要綱の不履行であり、行政としての責任が問われる。

■協賛金集めとイベント使用 区が知っていた可能性も

H27年ハロー西荻の現金出納帳には「協賛金」が記入されている。この出納帳を区の担当者も見ていたことを区も認めており、担当者が協賛金集めとイベント使用を知っていた可能性は濃厚。また、職員が協賛金等を掲げる花かけを指し、掲示をやめるよう指示があったとの商店会関係者の証言があったことも明らかとなった。

■区の指導が協賛金未計上を誘導した疑いも

H28年役員記録には区担当者が「協賛金は運営費として計上」と発言していたと記録されており、区の指導が協賛金未計上を誘導した可能性もある。

区の決定は行政としての公正さを欠く態度であり許されません。組織としての自浄作用が機能していない事態は深刻です。

党区議団は、区の結論は妥当ではないと指摘し、補正予算には反対しました。

杉並区が誇る児童館が次々と廃止に…

東原児童館等5館廃止 陳情も不採択に

児童館5館の廃止議案 自公立憲等が可決・強行

東原児童館等5館の廃止条例が、自民・公明・立憲などの賛成多数で可決・強行されました（賛否は表面参照、児童館廃止の詳細は週刊ニュース354号に掲載）。

杉並区が進める「区立施設再編整備計画」により、児童館・ゆうゆう館などが、地域から次々と廃止されています。

今回の議案には、東原学童クラブが杉九小に移転する内容も含まれています。東原学童クラブは、移転と同時に民間委託となり、移転と職員の総入れ替えによる環境の激変は、子ども達に大きな負担を押し付けることとなります。

東原学童クラブの保護者や関係者からも懸念の声が広がっています。

実施延期を求める陳情 1282筆の署名を提出

東原学童クラブの保護者等は民営化の実施を一年延期するよう求め、1282筆の陳情署名を議会に提出、保健福祉委員会で審査が行なわれました。



私も副委員長として、審査の実現に向けて協議を進めました。委員会審査には保護者も参加し、議会に対して切実な声が寄せられました。区の手続きが極めて乱暴であり、保護者の理解を得ていないことも明らかとなりました。一方、陳情採決では、多くの会派が不採択としました（右表）。

児童館廃止に賛成し、陳情にも背を向けるオール与党議員の責任が厳しく問われます。児童館を守るために、今後も力を尽くします。

■東原学童クラブ民間委託実施延期を求める陳情 各会派の賛否

会派	自民	公明	共産	立民	平和	無維	共生	杉わ	正理	杉耕	無	美杉	革新
東原学童クラブ 民間委託実施延 期を求める陳情	不採択	不採択	採択	不採択	不採択	不採択	不採択	採択	不採択	採択	採択	不採択	採択

今週のコマ

インフルの猛威が我が家を襲う…

12月10日、誕生日を迎え39歳となりました。30代最後の一年間、何事にも全力で頑張りたいと思います。

などと決意した矢先、誕生日を前後し上の子と一番下の子がインフルエンザA型に…（泣）。予防接種を受けていたため重度化せず、熱はすぐに下がったのですが、感染予防のために、登園・登校はストップ。自宅待機状態が続いています。この自宅待機が非常に辛く、

暇を持て余した子どもと仕事に行けない親は、共にグッタリしています。私も感染してない事を祈るばかりです。



選挙管理委員・同補充員選挙 党区議団と少数会派の推薦者が当選

12月6日、第四回定例会本会議最終日、杉並区選挙管理委員（4名）・同補充員（4名）選挙が実施されました。委員は4年を任期とし、杉並区議会の選挙によって選出されます。

党区議団は少数会派議員と連携し、杉並女性団体連絡会等で平和・環境・人権擁護活動等に取り組んでいる小井みずほ氏（選挙管理委員）、鳥生千恵氏（補充員）を推薦しました。

選挙結果は、両氏が当選。民主的な市民の代表が選挙管理委員会に参加することになります。引き続き、少数会派との連携も模索しながら、議会対応に臨みます。

選挙管理委員当選者

梅田久恵氏、小井みずほ氏、本橋正敏氏、興川幸男氏

同補充員当選者

佐藤則幸氏、松島雄二氏、坪井眞里氏、鳥生千恵氏